

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との関わりについてコロナ禍以降疎遠になっている部分もあり、管理者交代にて以前の取り組みや地域住民がらの受入要請等問い合わせがあるもほとんどがゼロからのスタートにて再構築という形であるが要請にはできる限り応え地域の中での存在意義を見出す必要がある。	現在行えている運営推進会議にて地域の方からの声を集め要望などに合わせ地域の中でのホームの役割を確立する。	インターンシップや実習の受け入れ。地域活動の参加。地域サロン活動参加開始にて月1回参加継続(月2回開催)	12ヶ月
2	10	家族との関係についてはコロナ禍以降も職員定着できておらず再開のめども立たない。ご家族も感染症を懸念し、面会もようやく増えてきている状況。5類移行後も面会室など生活の場と離れた所までの立ち入りの為、生活の様子などが職員の説明でしか情報が無いため様々な面で共有が不足しているのではないかな。	ご家族に呼び出しルールを持って居室などでの面会を再会し、ご家族の目でホームでの生活の様子や生活空間の疑問や要望を持っていただき職員へ気兼ねなく言える関係性の構築を目指す。そこから家族会などの開催にてご家族側の意見の共有や方向性のズレを解消しサービス向上に繋げる。	まずは、居室での面会の再開。(面会ルール制定後) ご家族の出入りを再開し緩和後ご家族へ案内含め家族会発足の提案。	12ヶ月
3	1	理念の共有と実践については職員の定着が安定して図れていない為、理念の共有と共に人材確保についてが課題。まずは職場環境の見直しなども必要である。	職員定着のための業務改善や働き方改革、職員面談の実施。ストレスケアの改善。1年以上の勤務。(正職員)基本理念についての意見交換。(年1回以上)	職員間での意見交換会。社外にて年二回以上実施。相談しやすい環境作りから開始し、お互いの考え方を理解、理念に沿った意見交換、方針の決定を理念の共有とし共有理解とする。	6ヶ月
4					ヶ月

5					ヶ月
---	--	--	--	--	----

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。